

能代支援学校 地域支援だより

# かけ橋

発行

秋田県立能代支援学校

令和4年5月11日(水)

第84号

多様な学びの場における特別支援教育の一層の充実を願って

教頭 佐藤 圭吾



本校の教育目標「拓く※」は、学校創立初期の学校内外の状況を踏まえ、「学校を開く、時代を拓く、子どもの心をひらく」ことを目指し、子ども達をはじめ、保護者や関係者が、特殊教育(当時)の殻に閉じこもることなく創造的に生きることを目指して掲げられました。そして、「地域に開かれた学校」の実現に向け、多彩な交流活動や理解推進活動、地域人材や資源を活用した学習活動を展開してまいりました。その実現に向けて、継続して地域の皆様の御理解と御協力をいただけてきましたことに心より感謝申し上げます。

特殊教育から特別支援教育に転換されて15年目を迎えました。各校(園)では特別支援教育の体制が整えられ、工夫を加えながら実践が積み重ねられてきました。多くの学校(園)において、計画的で効果的な特別支援教育が実践されるようになったことに敬意を表します。本校では、本年度も能代・山本地区のセンター的機能を担う特別支援学校として、微力ながら特別支援学級や通級指導教室、通常の学級等の場において、幼児児童生徒の学びが一層充実するように、具体的で分かりやすい情報提供等に努めてまいります。幼児児童生徒の実態把握や指導計画の立案に係ること、授業づくり、教育相談などで御活用ください。加えて、将来の自立と社会参加を目指し、本校で行っている「作業学習」を中心とした職業教育に関する情報提供も行っております。本校への進学を希望する方のスムーズな移行だけでなく、特別支援学級の教育課程の改善・充実に有効と確信しておりますので、御活用を御検討くださるようお願いいたします。

一人一人の自立と社会参加を目指す「特別支援教育」の目的を達成するために、「目の前の困難の解決」に加えて、「将来を見据えた支援」の実践も広げたいと思いますので、本校センター的機能の御活用をよろしくお願いいたします。

※令和4年度の本校の教育目標は、「拓く～夢をもち、自らの道を切り拓く、たくましく生きる児童生徒の育成～」です。居住地校交流や地域のお力を得て教育の充実を図りたいと思いますので、御協力をお願いいたします。



## 障害理解授業

「自分たちの地域に障害のある人が暮らしていることを知る」ことを目標の一つとして、これまで実施した授業から、「知る」ことが障害理解への第一歩と感じています。障害理解授業は、居住地校交流の事前学習だけではなく、小・中学校等の総合的な学習の時間(福祉)や道徳の授業等においても御活用いただけます。



障害理解授業についてのお問い合わせは、本校教頭まで御連絡ください。

## ミニセミナー「こみっと」

今年度もミニセミナー「こみっと」を行います。昨年度も多数の方に御参加いただき、能代支援学校の取組紹介の他、地域の学校との情報交換の機会にもなり、顔が見える地域のつながりとなっています。ミニセミナー後に個別相談も行っております。ミニセミナーの御案内を能代・山本地区の各学校(園)に配付いたしました。希望される方は、申込書に御記入の上、お申し込みください。



## 令和4年度 地域支援部 紹介

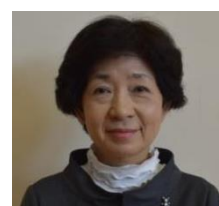


教 頭  
佐藤 圭吾



教育専門監  
渡部 陽子

4月から教育専門監となりました渡部陽子です。子どもたち一人一人を大切に、子どもたちを支える皆さん一人一人を大切に、頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



特別支援教育アドバイザー  
佐藤 昌子  
(湊城南小学校地域センターにいます。)



地域支援部主任  
船山 真生



地域支援部副主任  
岡崎 直子



中学部  
成田 彩瑛



高等部  
澤井 裕子

特別支援教育に関わる情報提供や相談等、お気軽にお問合せください。

TEL 0185-55-0691 FAX 0185-55-0681

ホームページ <https://noshiroshien.ed.jp>

E-mail [noshiro-s@akita-pref.ed.jp](mailto:noshiro-s@akita-pref.ed.jp)